

すみれタイムス

SUMIRE TIMES

2021年 第21号

発行：株式会社 公益社

〒630-8113 奈良市法蓮町413番地

TEL/0742-23-2115

FAX/0742-26-3338

http://www.narakoueki.co.jp/

すみれ倶楽部会員様に年2回、日々の暮らしをちょっと楽しくしてくれる、素敵な情報をお届けしています。

ようこそ 神社へ

漢國神社



▲ やすらぎの道に面して鳥居が立つ



▲ 桃山建築の本殿と一体となった拝殿



賑やかな市街地に鎮まる古社

近鉄奈良駅から近い市街地の一角に鎮まる漢國神社。推古天皇元年（593）に勅命により創建された、奈良市内最古の神社のひとつです。古くは春日率川坂岡社と呼ばれ、南へ250mほどの場所にある率川神社と創建年代が同じことから、かつては一体の神社だったとも考えられています。梅木春興宮司は「市街地の中とはいえ、大通りからはやや奥まった場所であり、背後はお寺と天皇陵。心静かにお参りいただけると思います」と話します。率川神社が現在、桜井市大神神社の摂社となっているのに対し、漢國神社は、江戸時代までは春日大社と大神神社の神職が合同で祭祀し、明治以降は独立した神社となりました。

祭神は大神神社と同じ大物主命で、奈良時代に入り、藤原不比等によって大己貴命、少彦名命が合祀され、いつからか大物主命を園神、大己貴命、少彦名命を韓神と呼ぶようになりました。平安遷都後は平安宮内に園神、韓神を祀る社が造られますが、これは、漢國神社から分祀

されたものとも考えられています。また漢國神社は、日本に饅頭の製法を伝えた林浄因を祀る林神社があることでも有名です。浄因は室町時代に、宋（中国）で修業した京都建仁寺の僧・龍山徳見に随従して来朝した渡来人で、漢國神社社頭に居を構えました。

「饅頭まつり」と「節用集まつり」

漢國神社ではさまざまな行事・祭事がありますが、中でも有名なのが、毎年4月19日に行われる「饅頭まつり」です。林浄因の偉業を讃え、菓子業界の繁栄を祈願する祭りで、浄因の末裔が経営する東京の老舗和菓子店・塩瀬総本家を始め、全国の菓子メーカーがさまざまな菓子を献じ、また先着5000人の参拝者に、無料で紅白饅頭が振舞われます。「林浄因命が伝えたのは、現在でいう肉まんのようなもので、まんとう」と呼ばれたそうです。ただ師匠の龍山徳見が居る建仁寺に持つていくのに、仏前に肉を献じるのは、甘く炊いた小豆を詰め、現在の饅頭が出来たのでしょ」と梅木宮司。当時は砂糖は貴重だったことから、甘葛というツタの汁を煮詰めて作る甘葛煎を使っていたと考えられ、市内の小学校では、甘葛煎を再現する実習なども行われています。

また漢國神社は、菓子業者だけでなく、印刷



▲ 林浄因命を祀る林神社



▲ 林浄因が子孫繁栄を祈り、紅白饅頭を埋めたと伝わる饅頭塚



▲ 神楽殿で日曜日に公開される徳川家康寄進の鎧（複製）



▲ 饅頭まつりでは、全国から菓子業界の人らが参拝に訪れる

神社を身近に感じれば暮らしが豊かになる

漢國神社境内は樹々に覆われ、コンクリートやアスファルトに囲まれた市街地とは別世界のようなです。大通りに面した鳥居をくぐると神門があり、その先には拝殿、本殿が一直線に並びます。本殿は桃山時代の建築で、県内で最初に

業者や記者などからも信仰を寄せられています。これは室町時代末期に、林家の子孫で和漢学者でもあった林宗二が、日本初期の国語辞典である『饅頭屋本節用集』を作り、広めたことに由来します。梅木宮司は「奈良は平安遷都後も、いろいろな文化の発祥地となりました。当社の北には、わび茶の創始者とされる村田珠光が居た称名寺があり、饅頭の発祥と関係があるかもしれません。節用集が印刷できたのも、興福寺に近く、墨が豊富にあったことと関係があるでしょう」と話します。この林宗二を顕彰する「節用集まつり」は、例年9月15日に行われます。

奈良県指定文化財に登録されました。また、本殿を囲むようにして林神社、葵神社、源九郎稻荷神社などの摂社・末社が並び、順にお参りしながら、本殿を正面からだけでなく、横からも拝することが出来ます。徳川家康が奉納した鎧も伝わっており、実物は奈良国立博物館に寄託していますが、日曜日には神楽殿で、精巧なレプリカを見ることが出来ます。

日本人の神社離れが言われて久しく、特に若い世代では、氏子町に住んでいても、その意識が希薄になっていくものがあります。「神社の祭事には農耕に関わるものが多い。会社勤めの方が多い現在は、皆さんの暮らしと直接結びつかない部分もあるのかもしれない」と梅木宮司。ただ、仮に会社勤めであっても、旬の味覚を楽しむ以上、収穫に感謝する祭事などと無関係ではありません。また最近では、新型コロナウイルスが心配されていますが、歴史を振り返れば、日本人はこれまで何度も、疫病と戦ってきました。古社寺はそんなような歴史の象徴でもあり、漢國神社でも、6月15日に疫病封じの「鎮華・菖蒲祭」を、17日に「鎮華・三枝祭」を行っています。

仮に通勤・通学途中の短い時間であっても、緑の中で手を合わせるだけで、慌ただしい日常から離れることができます。神道に特別な教義は無く、違う宗教を信仰している人も、神社は受け入れてくれます。梅木宮司は「お参りの作法などありますが、まずはあまり深く考えず、気軽に参拝していただき、神社を身近に感じていただければ」と話します。

拝観データ

住所／奈良市漢國町2
電話／0742-22-0612
拝観料／拝観自由
駐車場／6台

【行事案内】

- 4月19日 林神社例大祭
「饅頭まつり」
- 6月5日 鎮華・菖蒲祭
- 6月17日 鎮華・三枝祭
- 9月15日 林神社顕彰祭
「節用集まつり」
- 10月17日 漢國神社例大祭

人形供養と献血と本の交換会

開催

10月23日(土) 9:00~15:30

場所/メモリアルホール登美ヶ丘

生駒市鹿畑町64-1
☎0120-51-0112 tel.0743-70-0112

すみれ倶楽部にお友達を
紹介していただいた会員様に
QUOカード **1,000円分**を
プレゼント!



2F 人形供養

受付 9:00~15:00
供養&法話 15:00~15:30

※供養代無料。お気持ちで日本赤十字社への募金、献血にご協力ください。
※人形以外のケースや雛壇は、1つ500円を廃棄代としていただきます。

1F 事前相談

お葬式のあれこれ、普段聞けないことをぜひ、ご相談ください。ご家族・ご友人をお誘い合わせの上ご来場ください。

1F 献血

受付 10:00~12:00、13:15~15:30
※献血にご協力頂いた方に「ハーゲンダッツアイスクリーム券」と「BOXティッシュ3箱」進呈。
※骨髄バンクの登録も行ってあります。

3F 本の交換会

9:00~15:30

ご自宅で眠っている本を当会館にお持ちいただき、次に大切にしてくださいとリレーしていきます。本好きな方! 掘り出し物があるかも! ありません。ぜひお好きな本を見つけてお持ち帰りください。※著名人の文学書もあり。持ち込みのみ・持ち帰りのみ大歓迎!

本の持ち込み受付は **10/22(金) 16:00締切**
※メモリアルホール登美ヶ丘、ほうれん会館、ならやま会館にて前日まで受付いたします。本の整理と陳列の都合上、ご協力をお願いいたします。(数冊程度は当日持ち込み可)
※お持ち帰りの本代はいただいておりません。お気持ちで日本赤十字社へ募金と献血にご協力ください。

3F 心のメンテナンスに! みんなで楽しむ落語会

14:00~14:30

●9:00~整理券配布
●定員20名
●無料

数々のアマチュア大会で、受賞歴を持つ実力派「五月家ちろり」さんによる落語会。ぜひお楽しみください。

1F 提携店 ゴルフグレイジ ゴルフクラブ買取

10:00~15:00

前回好評

使われなくなったゴルフクラブを買取いたします。買取価格がつかないクラブは、そのまま回収廃棄も可能です。

1F 生前整理の相談

10:00~15:00

残された子供や家族が困らないように、元気なうちに整理してみませんか? 無料相談、無料見積り承ります。

before after

生前整理15,000円~

1F 社会福祉法人 青葉仁会 デリカテッセン イーハトーヴ 出張販売

10:00~15:00

青葉仁さんで売切れ続出の人気のパンや焼き菓子、大人から子供まで大満足の本格カレーの販売です。

※コロナウイルス感染症拡大防止のため、ご来場の方にマスクの着用をお願いしております。

会員特典

店内飲食で、グループ皆様に
**生小ORソフトドリンク
1杯ずつサービス**



TEL: 0742-53-5501
住所: 〒631-0072 奈良市二名1-2378
営業時間: [昼] 11時~15時30分 (14時30分OS)
[夜] 17時~21時30分 (20時30分OS)
定休日: 年末年始
URL: <http://www.umenohana-restaurant.com.jp/>

あんな店
こんな店

新しく提携店になりました

梅の花奈良店

提携店のご紹介

お客様にゆたかな
♪とき♪をお届けしています。

梅の花では、お客様の健康を考慮して、安心して召し上がっていただける素材を吟味しています。湯葉と豆腐という日本伝統の食材をベースに一品一品丁寧に、丹精込めて作った料理をお出ししております。

会員様が選ぶ 日帰りバス旅行 行先投票!!



コロナが終息したら行きたい場所はどこですか?

新型コロナウイルス感染症による自粛期間中、すみれ倶楽部事務局スタッフで日帰りバス旅行の企画を持ちよりました。たくさんの行先候補ができましたので、会員みなさまに選んでいただき、コロナが終息し自粛生活が明けたら、一位に輝いた観光地へご案内したいと思います。

E	D	C	B	A
豪華遊覧船ロイヤルプリンスで神戸の海を満喫。	兵庫 神戸北野美食ランチ	京都 嵐山保津川下り	滋賀 ミシガンクルーズ延暦寺	大阪 箕面で川床ランチ

2019年 日帰りバス旅行 好評企画

投票期間
11月1日の消印有効まで

投票方法
A~Eのプランの中で訪れてみたいと思う観光地を2つ選んで投票してください。

※投票した方が必ずバス旅行へ参加できるものではありません。
※新型コロナウイルス感染症の終息の兆しが未だ見えない為、日帰りバス旅行開催の目途は立っておりません。

応募方法
①A~Eの希望の観光地を2つ ②会員番号 ③お名前 ④ご住所 ⑤お電話番号 ⑥すみれタイムスへのご意見・ご感想をご記入の上、**官製ハガキ**もしくは**FAX**、ホームページのお問い合わせフォームからご応募ください。

応募先 〒630-8113 奈良市法蓮町 413 株公益社 すみれ倶楽部事務局 係
FAX 0742-26-3338

公益社 すみれ倶楽部 検索

投票して下さった方の中から抽選で

**「井上企画・幡 みゆき袋」を
30名様にプレゼント!**

蚊帳生地で作られており、お弁当包みや小物入れにお使いいただけます。どの色が当たるかお楽しみに!



井上企画・幡かやつとん みゆき袋



ホームページ



お問い合わせフォーム